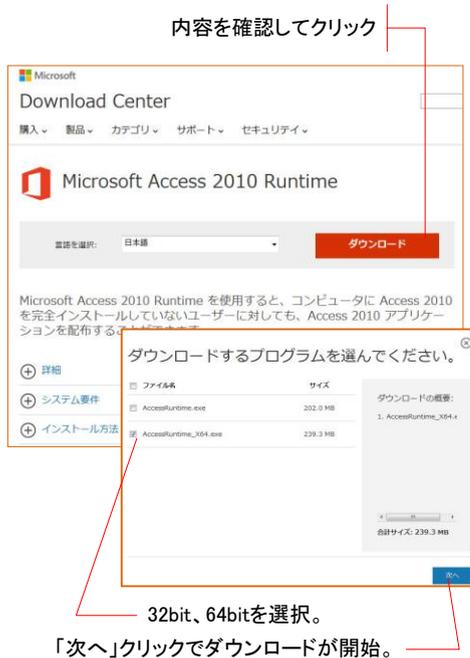


# シンプル名簿

管理システム簡易版 AccessRuntime2010用  
S名簿V1.0 (2014/07/25)

## ● インストールの方法と環境

動かすための環境を整える



### ■ ACCESS環境の整備

シンプル名簿は、ウインドウズPCに、ACCESS2010、またはACCESS2010ランタイム等がインストールされている必要があります。

\* ACCESS2007ランタイムでは動作しません。

ACCESS2010 ランタイムは無償でインストールできますので、通常の使用にはこれのダウンロード、インストールをお勧めします。

以下のマイクロソフトのサイトからダウンロードしてください。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=10910>

お使いのオペレーティングシステムのバージョンにより、ダウンロードするプログラムは2つあります。

32bitOS AccessRuntime.exe

64bitOS AccessRuntime\_X64.exe

[補足.1] 2013ランタイムでの動作

シンプル名簿は、ACCESS2013 ランタイムでも動作しております。

2013ランタイムのダウンロード先は以下となっております。

[Http://www.microsoft.com/ja-jp/download/](http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=39358)

[details.aspx?id=39358](http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=39358)

[補足.2] OS環境

シンプル名簿は、Windows7Pro64bit版で開発しました。そのシステムは以下の環境で動作確認を取りました。

Windows7pro64bit (ACCESS2010)

Windows7pro32bit ( // 2010、 // 2010 ランタイム)

Windows7pro32bit ( // 2013 ランタイム)

WindowsVISTA32bit (ACCESS2010、 // 2010 ランタイム)

参考として適切な環境でご利用ください。

[補足.3] 提供のシンプル名簿は、ランタイム環境での利用を前提にACCDE(実行専用モード)ファイルに変換して提供しております。しかし、

- ・フォームやレポートの拡張、カスタマイズがしたい。
- ・VBAの動作を変更したい、内容を確認したい。

等の要望をお持ちの方のために、セキュリティの掛かっていないACCDB(実行・開発モード)ファイルも提供しております。[詳細は巻末に]

### ■ シンプル名簿の動作環境

ACCESS2010、またはACCESS2010 ランタイム等がインストールされている必要があります。( ACCESS2007ランタイムでは動作しません。

ACCESS2013正規版、ACCESS2013ランタイムでは動作が確認できています)

### ■ シンプル名簿のインストール

シンプル名簿には、特別にインストーラは用意されておりません。

ダウンロードされたファイルを解凍後、S名簿V1.0.accde (通常は.accdeは表示されません)を適当なフォルダーに置いて実行してください。

## ● シンプル名簿の概要

### ■ 少ない入力項目

シンプル名簿の入力項目は24項目ですが、少ないステップで入力が完結するよう組み立てられています。

その主な特徴は、

1. 名簿属性を設定することで、「個人」、「会社・団体」、「社員・職員」の区別を明確化。
2. 名簿属性の区分で、会社・団体名、個人名、住所等が変化し、データを簡潔に分類・定義できる。
3. 登録されたデータからリアルタイムに選択できる、抽出機能を強化。
4. 入力データの再利用を可能とする、入力支援機能を装備。

名簿管理の考え方を含め、シンプル名簿の特徴を述べます。

### ◇ 名簿属性の考え方

一般的に、例えば「山田太郎」さんを登録しようとする、一私人の太郎さんなのか、「花田産業」の社員としての山田さんなのか、判断を付けずに登録するケースが多々あります。

それは、案内やDMを送付する場面で問題となる場合があります。

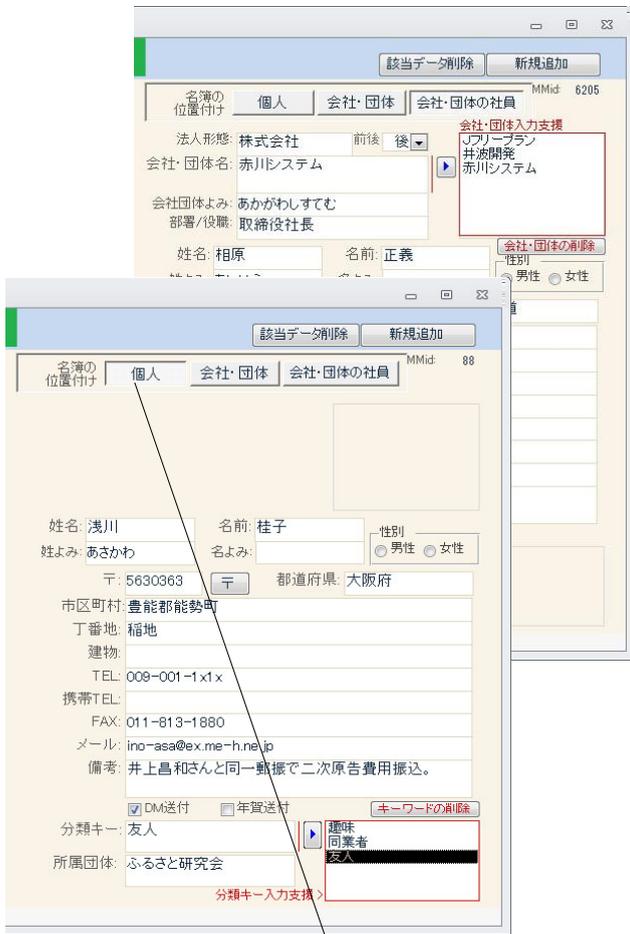
通常は一件のデータに、自宅住所と会社情報を盛り込むのが一般的ですが、その場合、送付場面で「どちらに送るのか」が問題となります。

最大公約数でデータを構築すると、判断に迷い、入力負荷も高まり、入力時の判断にも迷いが生じ、データとしての完成度を低める要因となります。

シンプル名簿は、最初「個人」「会社・団体」「社員・職員」の区分を明確化し、システムがデータの再利用時のコントロールを行うことで、簡潔な名簿管理ができるようになっていきます。

たとえば、名簿属性が「個人」であるならば、送付先住所は個人宅となり、「会社」や「社員」であれば、送付先住所は会社気付けとなるわけです。

名簿管理の目的と規模に応じて、入力項目は設定されねばなりません。シンプル名簿は「簡素・簡潔な管理」を目的として作りました。「使う機会の少ないデータは記録しない」というのが、このシステムの主要な考え方です。



名簿属性が「個人」のときは、会社項目は表示されない。

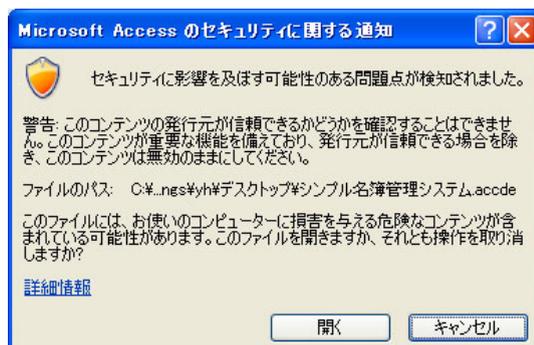
### 注: 起動時のメッセージ

シンプル名簿 (ACCDE版) は、起動時に左記図のメッセージが表示されます。[開く]を選択してください。

このメッセージは実行専用のACCDE版を使用する限り、毎回表示されるものです。

正規のACCESS2010、または2013で起動すると最初のみ表示されますが、以降の表示は抑制されます。ランタイムでの動作時は毎回起動時に表示されます。

「煩い」と思われる場合は正規のACCESSの導入をお勧めします。あるいは、レジストリの編集で抑制する方法もありますが、少々危険な操作となりますので、自身のある方のみにとどめてください。なお、操作方法はインターネット上でさまざまに紹介されています。「access2010ランタイム」「セキュリティに関する通知」で検索されます。



### ◇ 強力リアルタイムデータ抽出機能

シンプル名簿は、[前][次]等のレコード送りを排しています。データ件数が数百の件数になると、こうした機能は役に立たなくなります。よって、「常に抽出」して「選択する」ほうほうでデータを特定し管理します。

左例では、「都道府県」で絞り込み、「市区町村」でさらに絞り、「氏名|会社・団体」で特定する例を示しています。

シンプル名簿では、その手段を

1. 「よみ」→「氏名|会社・団体」、
2. 「都道府県」→「市区町村」→「氏名|会社・団体」、
3. 「検索項目」→「キーワード」→「氏名|会社・団体」

の3つを用意しました。

シンプル名簿のデータは編集のたびにリアルタイムで登録され、検索時の項目データに反映されます。登録データは常に左抽出リストに表示されているので、画面の切り替えなしに目的のデータが選択できます。

データ抽出機能はほぼ全項目に及びます。



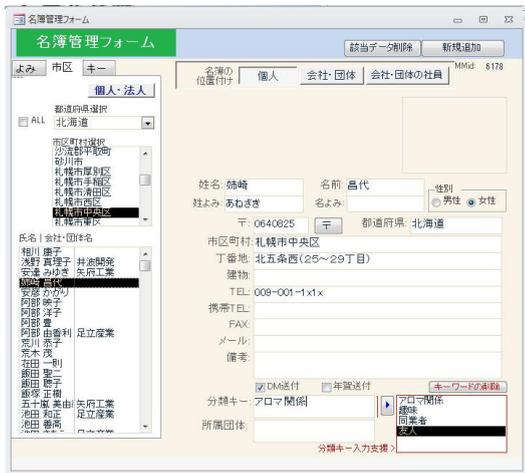
### ◇ 入力支援機能の充実

名簿の入力時に、都度データを登録することで、データの再入力が可能となります。

一般的には、マスターテーブルで登録作業をすることで、入力の軽減を図るのが普通ですが、マスターデータとしての管理機能を廃止、入力画面と一体化し、都度、登録・解除、適用できる簡易なシステムにしました。

よって、シンプル名簿には「マスターデータの管理」というありません。

入力支援は、「法人形態」、「会社・団体名」、「部署・役職」、「分類キー」、「所属団体」で利用でき、「会社・団体」では住所データも連携して利用できます。



### ◇ 名簿データ、分類の考え方

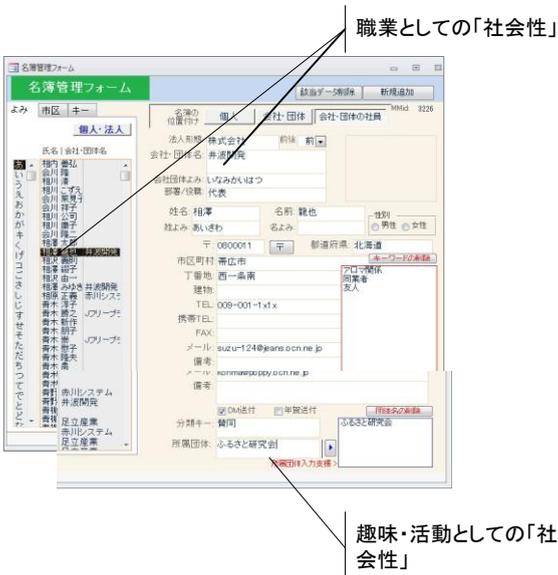
シンプル名簿は、およそ名簿管理システムで必要とされる分類項目の最低限しか持っていません。

分類項目として特別に用意したのは「分類キー」、「所属団体」のみです。しかし、「備考」も含めすべての項目が抽出対象となっているので、特殊な用途以外では目的を達せられるものと思います。

#### ○「所属団体」項目

「所属団体」項目は、個人の社会性を区分するためのものです。一般的には「会社・団体名」項目が職業としての社会的側面を示す項目となりますが、シンプル名簿ではそれに加え、趣味・サークル・社会活動(NPO、NGO)などのもう一つの社会的側面をもサポートしました。

二つの社会側面をサポートすることで、名簿管理の幅を広げました。



## ● 機能の詳細説明



### ■ TOPMENU

名簿データの登録・編集を管理します。

名簿データの出力全般を管理します。

シンプル名簿管理システムを終了します。

自社情報の登録・編集を管理します。

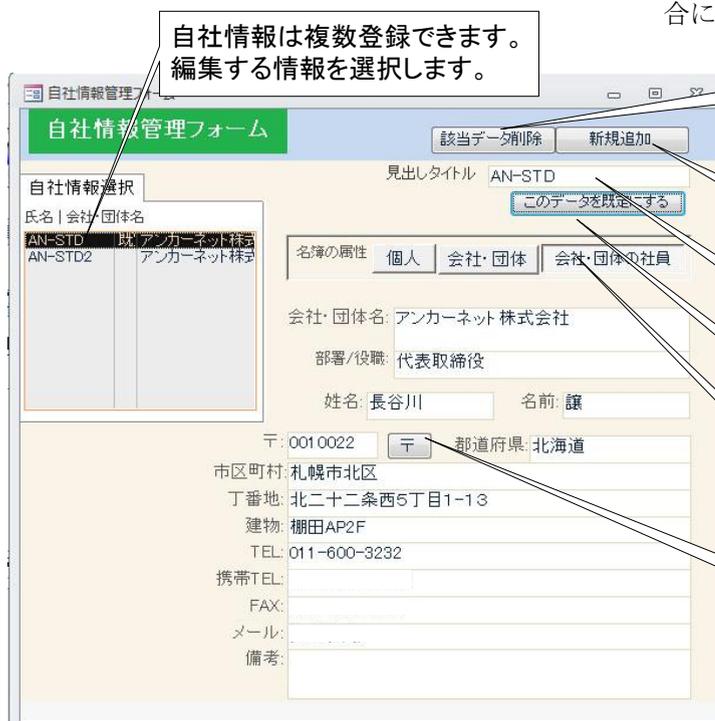


データの管理フォームの、入力支援BOXの大きさを設定します。

はがき、年賀状等、縦組み出力時の文字変換モード切替  
 modeZenNum : 数字、ローマ字等が全角変換され、「-」が縦組みに改善される。  
 modeHanKanji : 半角数字のみが漢数字に変換され、「-」が縦組みに改善される。  
 modeZenKanji : 全ての数字を漢数字に、半角ローマ字を全角に、「-」が縦組みに改善される。

### ■ 自社情報管理フォーム

自社情報の登録は、現状印刷時の差出名にのみ使われています。よって、必須の項目ではありません。複数の自社情報を登録できる仕様も、差出名を変化させる場合に必要かと思い、用意しました。



自社情報は複数登録できます。編集する情報を選択します。

現在選択している情報の削除。

自社情報の新規追加。

自社情報のタイトル。(任意)

複数情報の使用するデータの選択

自社情報の名簿属性選択。

入力された郵便番号から、住所の入力。  
 郵便番号は半角入力。「-」は入っていてもいなくても可。

■ 名簿管理フォーム

**現在選択中のデータ(1件)を削除。**

**新規データの入力。**

**名簿属性の選択。**  
「個人」では、「法人形態」「会社団体名」等が非表示になり、住所等は個人自宅住所を入力してください。  
「会社・団体」では、「姓名」「名前」が非表示になり、住所等は会社の情報を入力してください。  
「会社・団体の社員」では、全項目が表示されます。住所等は会社情報を入力してください。

**自動設定される名簿番号。**  
入力順に振られますが、後でデータを削除すると欠番となります。管理作業で使われることはありません。

**「法人形態」、「前後」。**  
出力時に会社・団体名に付加されます。

**事前に登録しておけば、Wクリックで入力できます。\***

**「法人形態」、「前後」を登録後、ボタンクリックで入力支援BOXに追加されます。\***

**使わない支援データは削除できます。**  
しかし、データは抽出時のキーとしても使われるので、考慮して削除してください。\*

**\*は「会社・団体名」、「部署/役職」でも同様の機能を果たします。**  
また、「会社・団体名」での支援BOXでは、「法人形態」、「よみ」、「〒」、「都道府県」、「市区町村」、「丁番地」、「建物」、「TEL」を一括記録、書き込みを行います。登録時はこれらのデータを入力してから登録すると便利です。

**「よみ」の自動入力。**  
「会社団体よみ」「姓よみ」「名よみ」には、該当するデータの入力でよみが自動で入力されます。個別に入力するときは「ひらがな」入力で統一してください。

**「〒」からの住所の入力。**  
郵便番号に記載の住所を転記します。

**\*同様、「分類キー」、「所属団体」の入力支援に使用します。**  
ここでの入力支援BOXからの登録には、「,」を区切りとして複数登録することができます。抽出時にはいずれのキーも検索の対象となります。  
なお、画面は「環境設定」での入力支援ボックスを「拡大」に設定した時の画面です。

**DM送付、年賀送付**  
出力時にチェックが外れたデータを除外することができます。

**個人では姓よみ、法人(会社・団体、会社団体の社員)時では会社団体よみの頭1文字。**

**該当する名簿データを表示。クリックで、選択表示。**

**「個人」と「法人」(会社・団体、会社団体の社員)の切り分け**

全項目の入力時の注意。

データは入力されていく過程でリアルタイムでデータ保存が行われます。このとき、文字列途中での入力でカーソルを位置付けても、すぐに行末にカーソルが移動してしまいます。使いにくい場面があるかと思われかもしれませんが、入力漏れを防ぐための処置ですので、ご面倒でも行末を削除の上再入力願います。

「ALL」にチェックが入ると、都道府県の選択が無効になります。

それほど他県にわたるデータが入っていない場合、市区町村の区分のみでデータの抽出が可能になります。しかし、都道府県で県名選択時にはチェックは解除になります。

「個人」と「法人」(会社・団体、会社団体の社員)の切り分け

ボタンクリックで「個人」と「法人」の切り分けが行われます。このとき、名簿リストBOXの表示は、氏名と会社・団体名が切り替わります。また名簿リストBOX内では、「会社・団体の社員」はいつでも表示されます。

すべての項目でのデータ抽出

[検索項目]の内容が「分類キー」、「所属団体」のときは、入力支援BOXで記録されている項目が検索キーから選択できます。また、他の項目名の場合は[検索キー]は入力BOXとなります。いずれも、選択、あるいは入力した文字を含んだデータが名簿リストBOXに表示されます。なお、ここでは「個人」「法人」の区別は行われず、すべて表示されます。

The image shows two screenshots of the '名簿管理フォーム' (Address Book Management Form) interface. The left screenshot shows the '個人・法人' (Individual/Corporate) filter selected, with a list of names and addresses. The right screenshot shows the '会社・団体' (Company/Organization) filter selected, with a list of company names and addresses. Both screenshots show a search box and a list of results. The right screenshot also shows a '所属団体' (Affiliated Organization) dropdown menu.

名簿属性の違いで、表示は上記のように抑制されます。

フォームは「閉じるボタン」で終了してください。

■ 名簿データ出力

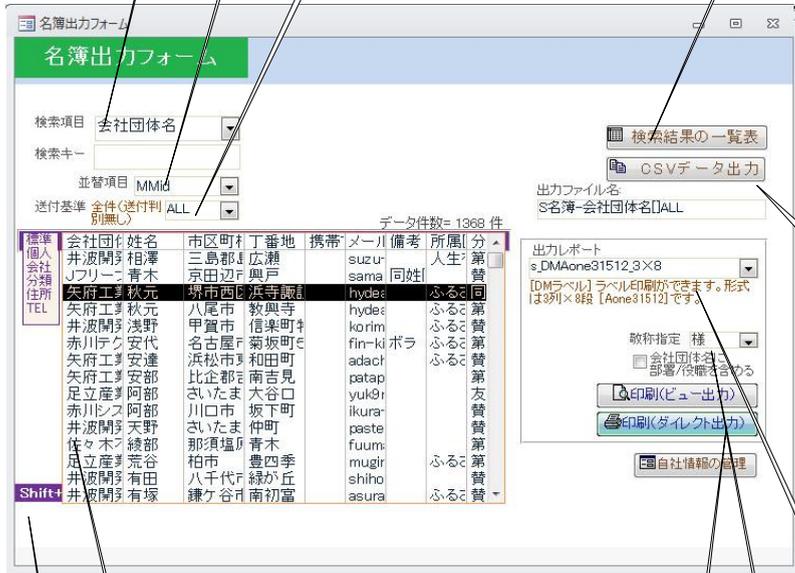
データの出力は、タックシール印刷やはがき宛名印刷だけでなく、他の宛名ソフトやメール配信システムなどへデータを受け渡す役割も果たします。

データ抽出のための検索項目、内容の設定  
出力時にデータを抽出します。抽出されたデータは下のリストBOXに一覧表示されます。

出力時の並べ替え項目を指定します。  
並べ替え方法は「昇順」のみです。

DM送付、年賀送付用。

抽出されたデータを一覧表示で確認出来ます。  
なお、一覧表示ではデータの編集はできません。  
[Shift]+クリックで編集が可能となりますが、お勧めしません。



抽出されたデータをCSV形式で出力できます。  
出力ファイル名に表示される語句が出力時のディフォルトのファイル名となります。任意で直していただいても結構です。  
出力ファイル名は抽出条件が変わるたびに、その内容を表す語句に変化します。

抽出されたデータの印刷出力を行います。  
出力するレポート形式を選択してください。

- [s\_DMAone31512,3x8]  
A4、3列8段24面、上下各12.9mm、左右各6mmの余白を持つラベルシートに準じています。
- [s\_A4横\_一覧リスト]  
A4横の用紙に全項目を印刷するリスト出力です。
- [s\_年賀はがき宛名印刷]  
年賀はがきの形式で、縦書きに印刷されます。名簿属性で適切に形状を変えて出力されます。
- [s\_年賀はがき宛名印刷差出名付]  
上記形状に、自社情報に登録されたデータが差出人として同時に印刷されます。自社情報は下ボタンでも確認変更できます。

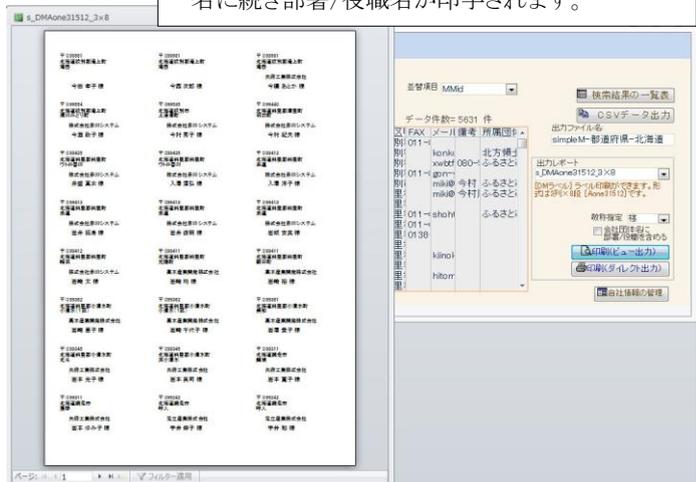
名簿データ管理フォームを開く  
Wクリックで「名簿管理フォーム」がひらき、該当データに位置づけられます。

印刷(ビュー出力)・印刷(ダイレクト出力)  
ビュー出力は一度イメージを表示し、確認後印刷作業を開始できます。ダイレクト出力は確認なしに出力します。

ビューリストの表示形式  
[個人]・[会社]等の選択で、各項目の幅が変化します。

[Shift+] 選択データでの再抽出  
[Shift]キーを押しながらクリックすると、検索項目に準じたクリックデータでの再抽出が行われます。再抽出は[Shift+]が表示されているときのみに有効です。

印刷出力時のオプション  
敬称指定 標準は「様」ですが、いくつかの敬称を選択できます。  
「様/御中」を選択すると、会社・団体名には「御中」、個人・社員名には「様」が適用されます。  
会社団体名に部署/役職を含める。「年賀はがき」印刷時のみ有効です。  
名簿属性が「会社団体の社員」の場合のみ、会社名に続き部署/役職名が印字されます。



## ■ 開発版の提供

### シンプル名簿開発の動機

シンプル名簿はマイクロソフト・オフィスの一つ、ACCESS2010で開発されました。

システムはACCESS2010がなくても使えるよう、ランタイムで動く実行専用版(ACCDE)として無償提供しています。

さて、シンプル名簿を開発するきっかけをお話したいと思っています。

最近、あるNGO団体の1000名を超える会計業務を含む名簿管理を任せられ、エクセルデータで保有されていたデータをACCESSに移し、統合・再構築を経て、PCを使い慣れない年配の女性でも使えるシステムを作り、手がけてから一年、おおよその作業を終えました。終わったときの会員数は3000名を超えていました。

当初、その経過の中で安易に使える「適当なシステム」を探したわけですが、有りそうで無いのが名簿管理だなと感じました。

若干特殊な項目を有し、会計(会費や寄付金管理)処理を含む無償・あるいは安価なシステムは見つけれませんでした。

この経験を基礎に、シンプル名簿を作り配布する動機となったわけです。

### ACCDB版の提供

さて、カスタマイズ、拡張の要望があるのではないかと思いますので、このシンプル名簿の実行・開発システム(ACCDB版)を3,000円で提供します。

開発者として見たシンプル名簿ACCDB版の特徴を以下に書きます。

1. あまりトリッキーなソースコードは使っていません。ですので、よく言えば「わかりやすい」、悪く言うと「泥臭い」ソース仕様かと思います。
2. マイクロソフトが「推奨?」するシステムの組み方はしていません。たとえば、リレーション構造、テーブル段階でのルックアップ(テーブル接続)は使っていません。
3. レコードの抽出・検索等はほとんどは、RowSource SQL構文、Docmd.RunSQL SQL構文で処理しています。クエリーオブジェクト、マクロ等は一部を除き使っていません。
4. 特殊なオブジェクト、ライブラリー等も使っていません。accessVBAの範疇で組み立てているので、accessVBAが使い慣れていれば解りやすい構文かと思います。
5. 込み入ったプロシージャ構造(複雑にネストしたsub、function)は多用していません。
6. MDB(2002、2003形式)版でも動いていますので、新しいACCESS固有の機能は一部を除き使っていません。
7. システムとテーブルを分離して使えるようになっています。いくつかの操作で、ネットワーク対応にすることが可能です。ACCESSでの操作なので、せいぜい3~5クライアント程度が限界ですが、快適に動作します。

提供の際には、カスタマイズ時の注意点、わかりにくい構文の説明、簡単なカスタマイズのヒント、ネットワーク対応の方法などをまとめたドキュメントも提供します。また、簡単なアドバイス等もメールで提供したいと思っています。

ご利用ください。

提供するデータは、ACCESS2010形式ですが、要望があれば2002、2003でも提供できます。メール等でご注文ください。

■ 注文先: yh2@j2p.jp (長谷川)